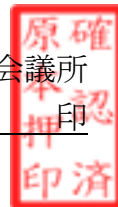


推薦理由書

2009年 6月 23日

社団法人日本青年会議所関東地区
東京ブロック協議会
2010年度会長選出管理委員会
委員長 中島慶貴 殿

社団法人 町田 青年会議所
理事長 豊岡 準哉 印



(横書き・400字以内)

川島敏徳君は、本会議所入会以来、一度たりとも休むことなく、様々な役職を全うし、LOMの各種事業や、各出向先においても常に全力で取り組んで参りました。

本年においては、東京ブロック協議会 副会長としてJC運動に力を傾注し、憲法問題や領土領海問題を始め、24LOMにおける連携事業など多岐に亘り活動しております。

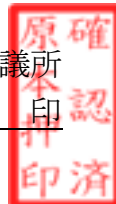
また、彼は自他共に認める熱い心を持ち、仁義に厚く、常に謙虚で己に厳しく、誰よりも勉強熱心なJAYCEEであり、東京ブロック行動宣言にある「東京から日本を変える」という大義に対し、全身全霊で臨んでいける類稀な人物でもあります。これまでの歴史と、伝統を重んじながら、この職責に対し、全力を尽くせるということと、東京ブロック協議会の更なる発展に寄与できうるメンバーであることから、私は、川島敏徳君を、2010年度 第39代 東京ブロック協議会会長に対し、社団法人 町田青年会議所の総意を持って推薦いたします。

候補者意見書

2009年 6月 23日

社団法人日本青年会議所関東地区
東京ブロック協議会
2010年度会長選出管理委員会
委員長 中島慶貴 殿

社団法人 町田 青年会議所
候補者 川島 敏徳



(横書き・800字以内)

明るい豊かな社会の実現とは、誰もが笑顔と活気に溢れ、誰もが夢や希望に満ち溢れている・・・そんな社会かも知れません。

しかし、思う心は誰一人として同一概念の社会は存在しません。私は、一国民として、子どもたちの教育世代の責任として、そして、この時代に生かされ、未来社会への変革を果たそうと立志した青年が集まった青年会議所の一員だからこそ、この恒久的な理念を追い続けなければならないと考えるのです。

青年会議所が誕生し60年が経ちました。

新たな幕開けとなる2010年は、改めて首都ブロックとしての気概と、青年会議所“立志の地”であることへの誇りを持ち、全国47ブロック協議会の牽引役として、ある時は下支え役として、その責務を全う致します。

また、同じ行政単位であるからこそ、LOM間・メンバー間の情報の一元化を図り、JCとしての政策や施策を市民と東京都政の両端に届けると同時に、それに伴う地域行政との連携や、市民意識変革と醸成運動、環境問題に対するアプローチ、会員拡大に対する情報共有など、調整機関としての運動と、LOM支援をベースとした運動を積極的に展開して参ります。

そして、これまで同様、“組織運営のためのJC運動”といった目的を喪失した組織にならぬよう意識を保ち、24会員会議所における運動との融合を図り、ブロック行動宣言にもある「東京から日本を変える」という大義に対し、首都東京の可能性に挑戦して参ります。

私は、東京ブロック協議会のあるべき姿を伝え、1700名のベクトル量を最大限引き出す努力に力を傾注し、メンバーが源となる有機的な連鎖により社会へ一石を投じます。その為に私は、哲学と思想を纏い、勇気と情熱を持った率先垂範と言える行動を取ります。

リーダーとして目指すべき社会への方向性を示し、全身全霊の力を持って職の責任を全うすることをお誓いし、2010年度 第39代 東京ブロック協議会会長に立候補致します。

(2009 選管・No.4)